

笑顔あふれる学校

令和5年10月5日
知立小学校だより
校長 伊藤 雅彦

通知表に寄せる思い

10月に入り、朝夕めっきり涼しくなってきました。振り返ってみると、4月からはや半年が過ぎ、前期が終わろうとしています。これまでの半年間の学校生活や学習の状況、友達とのかかわりなどを振り返り、見直すべき点は見直し、新たな取組、新たな目標を立てる大切な節目です。

さて、前期のお子さまの成長について後日通知表にてお伝えします。学校は子どもたちが「確かな学力」を身に付けるために、各教科ごとに観点別学習状況（知識技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）の評価を行います。評価することで、一人一人の学習状況を把握して個に応じた指導を行い、子どものよさや可能性、やる気を引き出させようとしています。そこが学習評価の大切な点だと思います。

ところが、子どものよいところを褒め、認め、自信をつけさせることはちょっとだけ難しいことかもしれません。つい課題が目に行きがちになり、注意の方に気が…。(そこはぐっところえて、) 私たち大人が、子ども一人一人のよさを生かし、自分を価値ある存在として自信をつけさせることが大切です。次の視点を持つことが大切ではないかと思います。

◎可能性を広げる「〇〇に挑戦してみたら。きっとできるよ」

⇒ ▲「そんなの無理に決まっている」

◎よさを見つける「〇〇が上手になったね。すごいじゃん」

⇒ ▲無関心「できたから、どうしたの」

◎励ます「忘れ物をしたか？でも、後期はきっと減らせるよ。一緒に考えよう」

⇒ ▲否定「また、忘れたか。だめな子だな」

◎褒める・認める「掃除したから、みんなが気持ちよくなったと思うよ。えらい」

⇒ ▲無反応・無関心「掃除するのは当たり前」

(▲の言葉がけはだめですね！)

これらのことは通知表から読み取ることができそうですが、どの程度身に付いているのかではなく、これからどうしていけばいいのかお子さんに声をかけていくことが、学校でも、家庭でも大切なポイントだと思います。これからも、子どもへの言葉がけを大切にし、保護者の方々とともに、子どもの可能性、長所を伸ばしていくことができればと思います。

お子様の通知表、楽しみにしててください。

運動会まであと少し！ 10月21日(土)8時40分より

スポーツの秋です。今運動場では今月21日(土)の運動会に向け、どの学年の子どもたちも張り切って練習しています。特に6年生は、小学校最後の運動会に向け、気合も十分、友達と息を合わせて組み立て体操の練習に取り組んでいる姿がとても印象的です。当日の演技にご期待ください。



昨年度まで、低・中・高学年に分かれて開催していましたが、4年ぶりに全校で運動会を行います。演技するのも、走るのも大事。他学年を参観することも大事。子どもにとって思い出深い1日になることを願っています。また、12時ごろより、開校150周年記念の一環でバルーンリリース（風船飛ばし）を行います。たくさんの色とりどりのバルーンが知立小運動場に舞い上がります。保護者の皆様も、ぜひ一緒にお祝いください。（特別ゲストで、〇〇っ〇も来るかもしれません。）

6年生 修学旅行 9月14日(木)～15日(金)

2日間、子どもたちの笑顔が絶えませんでした。バスの中でも、お土産を買うときにも、見学地を見て回るときにでも、友達との思い出づくりはなにをやっても楽しかったようです。とびっきりの思い出ができたようです。また、社会科で学習した地を訪れ、日本の歴史に思いを巡らせた子もいたようです。目の付け所がよいです。

